

やわらぎ会通

第 16 号

平成 14 年
12 月 10 日号

編集発行人
やわらぎ会
歯科診療所
藤田 和也
編集者
山下 剛史

自由診療と保険診療

今回は 自由診療と保険診療についてお話ししたいと思います。

一言で言えば 自由診療は制限のない医療であり 保険診療は制限のある医療ということになります。別の言い方をすれば 保険請求出来る治療が保険診療になります。どんな治療が保険請求出来るのかというと 明文化されたものはなくて その時代に依りて変化してきています。最近では経済的な事情からかその範囲は狭められつつあるようです。

基本的には生命に関係のある病気やけがについては治療に対して保険請求出来ることになっています。虫歯や歯周病の治療や歯の抜けた所に対するブリッジや義歯の製作等が歯科の主としての治療項目ですが 使用する材料が生体に親和性の高いセラミックや合金金ではない 代用合金に限られたり プリッジや義歯の設計にも制限があります。

歯ならびや咬み合わせの治療に関しては 直接生命に関係がないとして 保険請求が認められていません。そのため 第3の歯科疾患と言われている顎関節症に対しても正式な治療が認められていないのが現状です。

当診療所の自由診療は、
歯並び・咬み合わせの矯正治療
人工歯根（インプラント）
入れ歯とわかりにくい快適な
義歯

セラミック・合金金のおめ物や かぶせ物 顎関節症

歯のホワイトニングやクリ
ニング
などこだわりの治療メニューを
用意しています。
何かご質問がございましたら、
遠慮なくご相談下さい。



かめるっち

Q 最近 総入れ歯にしたのがうまくなめません 新しい技術や材料があれば教えてください。

A 入れ歯で困ることは 歯ぐきに痛みが出たり くつきが悪くてはずれやすかったり 前歯や奥歯でうまくかみ切れないことが多いです。そういったことには 歯ぐきに触れる部分に使う 粘弾性という特殊な性質を持つ材料が開発されました。ある程度の軟らかさがあるので 強くかんでも痛みが出にくく 入れ歯がよくくっついてはずれにくいのが特徴です。また そしゃく運動に適合した総入れ歯用の人工歯も開発されています。これは本来あった歯の位置を再現することが可能で 見た目も自然になるようです。以上のような新しい材料を用いることで 入れ歯も随分よくなりましたが、それでも難しい場合は インプラント（人工歯根）や義歯用のマニネットを併用することで 入れ歯の安定をはかることができます。

耳より情報

今回は、バス法というブラッシング方法の紹介です。

バス法の名前の由来は、自らの歯周病に悩み 打ち勝ったドクター・バスの名前からきています。ですから 歯周病の予防治療に有効な磨き方なのです。

上手に磨くコツとしては 力を入れない、振動は細かく、歯ブラシは鉛筆を持つようにする、正しい姿勢、歯ブラシのCMで俳優の椎名桔平さんが上手に磨けていました。参考になれば...

ぺぱーみんと

寒さが一段と厳しくなり 今年もそろそろ終わりを告げようとしています。この時期になるとなぜか毎年のように浮き足立ってしまうのは私だけでしょうか？どうしてそんな気分になるのか少し考えてみました。考えた結果 おそらくはサンタクロースが原因だろうという答えが出てきました。子供の頃はサンタクロースが実在するとは思っていませんでした。でも大人になってからは、もしかしたらサンタさんが来てくれるんじゃないか いや来てくれたらうれしいなと思うようになりまして。これは子供の頃より今のほうが 私の物欲が大きくなったせいかな、現実から逃避したいという深層心理のあらわれか。子供のような純粋な心が私の中に芽生えたからではないか、ということだけは、しつかりわかっていきます。

Merry
Christmas!!



同封してありますレセプト（保険診療報酬の明細）のロペーは十月にお受けになられたものです。自由診療の方には、同封されていません。